



槇文彦展 「光、素材、情景 Light, Materiality & Scenery」

北米、スイスで最近完成した5つの海外のプロジェクトを中心に、光、素材、情景をテーマとして紹介する。



## 光、素材、情景

## Light, Materiality & Scenery



榎文彦は、1928年東京に生まれ、東京大学、ハーバード大学デザイン学部大学院で学び、教職も務める。1965年に設立した榎総合計画事務所は、今年45年目を迎える。日常の設計活動に従事する傍ら、内外の大学のセミナー、執筆、講演、シンポジウム、コンペの審査の参加などに割かれる時間も少なくない。著書には、昨年MIT Pressより、これまでの都市・建築に関するエッセイを集めた「Nurturing Dreams」が出版された。

近年、榎総合計画事務所の設計活動は、カナダ、米国、東南アジア、ヨーロッパの各地に拡大しつつあり、特に2009～10年には、複数のプロジェクトの完成が見込まれている。時にその設計環境は、日本より複雑な設計意図決定のプロセス、法的制約の存在、そしてそれぞれの地域特有の建設産業の実態への直面など、数倍の努力と時間を費やすことが要求されることもある。

しかし一方で、どのような特殊な環境、設計条件下であっても、建築を作るという目的は、いささかも変わるものではない。そして、こうした問題を克服しながら、我々が誇り得る建築を完成させることができた時、その喜びは一際大きなものとなる。

この展覧会では、5つのプロジェクトを取り上げ、初期のコンセプトの展開、実施設計における、特にディテールに対する配慮、完成した建物の臨場感のある空間の描写、そしてその空間がどのように利用され、そこにどのような情景が展開しつつあるかを、包括的に報告したいと思う。

榎 文彦

## 展示プロジェクト



Sam Fox School of Design and Visual Arts  
Washington University in St. Louis  
St. Louis, Missouri, USA  
Completed 2006



The Delegation for the Ismaili Imamam  
Ottawa, Canada  
Completed 2008



Square 3  
Novartis Campus  
Basel, Switzerland  
Completed 2009



Annenberg Public Policy Center  
University of Pennsylvania  
Philadelphia, Pennsylvania USA  
Completed 2009



Media Arts and Sciences Building  
Massachusetts Institute of Technology  
Cambridge, Massachusetts, USA  
Completed 2009

- 会期： 1月21日[木] - 2月28日[日] 月曜休館
  - 会場時間： 11:00 - 19:00 (最終日は17:00終了)
  - 会場： ヒルサイドフォーラム  
東京都渋谷区猿楽町18-8 ヒルサイドテラスF棟1階
  - 問合せ： 株式会社 榎総合計画事務所  
TEL 03-3780-3880 (会期中平日のみ 10:00-18:00)
  - 入場料： 無料
  - 主催： 株式会社 榎総合計画事務所
  - 後援： 朝倉不動産株式会社
- © Tom Arban Photography, Robert Pettus, Jeff Totaro

